



「伝える力」

豊岡 耕一郎

今日で1学期も終わりです。私は、皆さんの朝の登校する風景や学校での活動の様子をできるだけ見るようにしてきましたが、昨年にも増して明るく元気に挨拶してくれる生徒が多くなったと感じています。授業や学校行事にも積極的に取り組んでいるし、放課後の部活動も仲間と協力して主体的に取り組んでいるなど学校全体に活気が出てきており、非常にうれしく思います。明日からの夏休みも、有意義に過ごして、たくましく成長してほしいと思います。さて、最近、企業の採用担当者が若者に求める能力として必ず挙げているのが「コミュニケーション能力」です。皆さんも、周りの人とのコミュニケーションを円滑にするため、日頃から気にかけて、時には悩んだりしているのではないのでしょうか。そもそもコミュニケーション能力とは何でしょう？ 流ちょうに話しができ、面白いことが言える人、友達が多い人、相手の気分を損なわないように同調することができる人などが「コミュニケーション能力」通称「コミュカ」の高い人だと考えていませんか？ 大切なのは、「相手の言うことを正しく理解する能力」と「伝えたいことを適切に表現し、相手に理解してもらおう能力」です。わかりやすい解説で有名なフリージャーナリストの池上彰さんは、著書「伝える力」の中で、コミュニケーション能力は「話す能力」、「聞く能力」、「書く能力」の3つの能力に分けることができると書いています。その中でもまず大切なのが、相手のいうことを正しく理解する能力(聞く能力)であると、つまり話をするのが得意でなくても、相手の話をじっくり聞いて、共感できる人はコミュカが高いと言えます。また、「話す能力」で重要なことは、相手がわかる言葉を使って易しく、簡潔に説明できることです。そのためには、自分が説明することを完全に理解していないとできません。彼がNHKの「週刊子どもニュース」を担当していたとき、「わからない人(子ども)にわかるように説明すること」がどれほど難しいことを学ぶことができたと言っています。人は、一人では生きられません。社会の中でこそ生き生きとした生活が送れます。うれしいことや楽しいことは人と共有することでその喜びは何倍にもなるし、悲しみは人と共有することで乗り越えることができます。だからコミュニケーションは大切なのです。さあ皆さん、これを機会に自分を省みて「コミュカ」をより一層高めてください。

野球部の活躍

7月14日(日)、初戦を突破した野球部は神宮第二球場で3回戦に臨みました。あいにくの雨でしたが、多くの3年生やOB、保護者の方々が駆けつけてくれて、吹奏楽部を中心に応援してくれました。結果は負けてしまい、悔しい思いをしたと思いますが、大崎高校の団結力を感じることができて良かったと思います。これで殆どの部活動で3年生は引退したと思いますが、部活動で培った粘りと集中力をいかに発揮して、受験に立ち向かってください。いよいよ団体球技で残っているのはサッカー部でしょうか。都合がついたら皆で応援に行きましょう



あつという間劇場の夏休みを充実したものに！

教務部主任 廣見 卓哉

前回の薫風では、できないことの言い訳をしようとする弱い自分に喝を入れる時に心の中で叫ぶ、「言い訳無用！」という言葉に諸君たちにおくりましたが、覚えてますか？今回は、夏休みという一種、学生生活の解放区のような時間を過ごす上での心構えについて考えていきましょう。高校時代の過ごし方が、後の人生に大きな影響を与えることは言うまでもないし、青春時代を終えた、大人たちが人生をどう生きていくかの基本的なスタンスを確立した時期であったということからもわかる通り、人生を左右する大事な時期であるということに疑問の余地はないでしょう。その中でも、学校という時間制御がなくなる夏休みは、自分で時間を制御しなくてはならない特別な時間です。この時期に充実した時間を過ごせるかが、高校生活自体を充実したものにできるかの試金石となります。自分の時間をいかに制御できるかが問われているわけです。この若い時期の充実度の差が、あとあと大きく響いてきます。若い時期にしか感じられないこと、学べないこと、人生の基礎作りといったものがあり、過ぎた後から挽回するのはできなくはないが、なかなか困難です。若い諸君にとっては、人生は長く感じられ、今一瞬の大切さがなかなか実感できないのですね～、長い人生からしたら、ほんの1秒のように感じられ、それぐらい後から何とでもなると考えてしまうわけです。

そこで、今回は「その1秒を削り出せ！」という言葉に諸君たちにおくりたいと思います。このフレーズは、東洋大学駅伝チームの合言葉として有名ですが、自分の走る区間での1秒のタイム差があとと全体のタイムに大きな影響を与えるわけで、チームの為に自分の区間で1秒でも縮めろ、という意味合いで使われていますね。諸君たちの人生をフルマラソンで喩えると、今、序盤の7～8キロといったところでしょうか。1人で走る42.195キロを見据えながら、今の青春の1秒にどうこだわるか、自分でどう制御するかが問われています。諸君たちが、この夏の瞬間、瞬間を熱く充実したものにできるよう願っています！ ファイト！大崎生！「その1秒を削り出せ！！」我ら大崎、誇りを胸に！

充実の夏に

生活指導部 田中 信吾

いよいよ、明日から夏休みです。

前号で書きましたが、1学期は「頑張ろう」と思っていたことに頑張れましたか？

勉強、行事、部活動などなど、それぞれに思い描いた生活が送れたでしょうか。明日から始まる長い休みは、学校生活の中で時間割などに縛られることなく、自分でスケジュールを決めて行動できる時間が増える期間です。もちろん部活動の時間や行事の準備などで決められている部分もあると思いますが、自分で自由に過ごせる時間が大いに増えると思います。ではその時間をどう過ごしますか？「エアコンのきいた部屋で寝て過ごしますか？」「未来の自分のために勉強しますか？」「ボーっとしますか？」自由な時間だからこそ、「自分で自分を律することができるか」が問われます。自分からすすんで行動することが必要になります。人から指示されて行動するのではなく、自ら考え、実践する力が必要になります。「頑張ろう」と思っていることは、行動なくして実現はしません。行動し、努力することで実現に近づきます。実現に近づくことで自信につながり、また「頑張る」ことができるのです。長期休業中は学校外で過ごす時間も、多くなると思います。普段できない体験を積むことも大切ですが、誘惑に負けて、学校生活が始まったときに指導を受けるようなことが無いようにしましょう。自分自身の行動に責任と覚悟をもち、安全に十分注意して、この長い夏休みを過ごしてください。

飛躍の夏にしよう

進路指導部 石村 晶子

3年生にとっては、勝負の夏です。大学進学、専門学校進学、就職、それぞれこの夏に準備すべきことがあります。特に大学進学する人は、休みの日は(土日、夏休みなど)8～10時間勉強すること、と言われていると思います。しかし、一度に長時間勉強できるものではありません。集会でお話ししましたが、休憩をうまく活用しながら集中する時間を長くとるようにしましょう。単純な時間の長さよりも、集中して勉強した時間の長さを重視してください。AO入試、推薦入試、専門学校への進学を考えている人は、受験の条件に、オープンキャンパスやイベント参加が必要なところもあります。よく調べ準備してください。さらに一般受験の備えも忘れずに。就職を考えている人は、夏休みに会社見学があります。あくまでも見学ですが、社会人としてやっていけるか見られていますので、適切な行動を心がけてください。

さて、1、2年生は学期末に1学期の振り返りの記載をしました。今後も学期毎に振り返りをしていきます。しかし、なぜ振り返りをするのでしょうか。それは、これからの大学入試で「主体性」が評価されるからです。その上、社会で必要とされる力だからです。以前は、言われたことを正確にできる人が求められていたのですが、今は、主体性、実行力、課題発見力、創造力などのある人が求められています。(経済産業省の「社会人基礎力」から)このことから、ポートフォリオを活用して、主体的にどう取り組んだか(主体性、実行力)、どう工夫したか(課題発見力、創造力)、の視点で振り返りをしていきます。振り返ることで、見直し、改善することができますね。ポートフォリオは、勉強、部活動、委員会活動、学校外活動など高校3年間すべてについて記載できます。「何となくしていた人」は、「自分からやる人」に切り替え、いろいろなことにチャレンジしてみてください。

夏休みは勉強、部活、体験活動等いろいろなことに打ち込める貴重な期間です。目標をもって、自分の成長につなげてください。2学期は、大きく飛躍したみなさんに会えることを楽しみにしています。

「熱い夏」にするには

1学年主任 吉岡 香子

大崎高校に入学し、新しい学校・新しい友人・新しい生活の1学期が終わろうとしています。入学してから何度となく目の前の事に全力で取り組もう！と話をしてきましたが、皆さんの4か月はどうだったでしょうか。授業、部活動、体育祭、エコフェス、上級救命講習、宿泊防災訓練、定期考査、校歌コンクール、中学の時より頑張った！と言えるものがいくつあるでしょうか？1つでも2つでも頑張ったといえるものがある自分をほめてあげたいですね。そして2学期はもっとその数を増やしましょう。高校生活は忙しく、大変で、そしてあっという間です。2学期以降の高校生活を充実させるために、今年の夏休みは「熱い夏」にしましょう。熱い夏にするには・・・

- ①生活リズムを学期中と変えない。(起床時間と就寝時間を変えない。)
- ②宿題を早めにやりあげる。(最後までちゃんとやる。)
- ③好きなことを追求する。(部活を頑張る、やってみたかったことに挑戦する、etc。)
- ④オープンキャンパスに行き、高校の先の世界を知り、自分の将来を真剣に考える。
- ⑤黎明祭の準備を精一杯やる。自分の力をクラスのために最大限使う。

キーワードは「やりきる」です。中途半端に終わらせないことが大切です。失敗を恐れて、何もしないのではなく、挑戦して最後までやりきる。そんな夏休みを過ごして、自分を一回り成長させましょう。

「充実した夏休みを過ごすためにやってほしいこと」

2学年主任 伊堂寺 豊

「2年生は各行事を中心として動く」と前回の薫風にも記載しましたが、体育祭はどうでしたか？

積極的に考え行動し、活躍できましたか？全てが思い通りにいくわけではありませんが、自分次第で変われますよ。ぜひ、約40日ある夏休みに積極的に何かに取り組んでみましょう。

さて、今までに、夏休みが何もしないうちにあっという間に終わってしまったという経験はありませんか？夏休みを充実させるかは自分次第です。

●充実した夏休みを過ごすためにやってほしいこと

- 1、規則正しい生活を送ること。起床・就寝時間を守り、3食しっかり食べること。
- 2、①目標を持つ ②計画を立てる ③実行する ④評価すること。(振り返る)
- 3、宿題を早めにやる。9月4日のテスト勉強をすること。
- 4、しっかり考えて、オープンキャンパスに行き、進路希望を明確にしていくこと。
- 5、2学期に、「今年の夏休みは〇〇〇をやったから充実した夏休みを過ごせた」と、みんなに話せる何かをやること。
- 6、休む時には休むこと。切り替えが大切です。2学期に夏休み気分が抜けないのは困ります。一回りも二回りも大きく成長した姿で、2学期に会えることを楽しみにしています。

遂に三回目の夏です。時間を有効に使いましょう

3学年主任 山口 哲男

自己管理を徹底し、生活のリズムを崩さず、普段の生活習慣を保ちつつ、学習時間は徐々に増やしてゆくことを心がけてください。重要事項について簡単にまとめます。

1. AO、推薦(指定校・公募)での進学あるいは、就職の志望者は、自己分析を作文によって行い、同時に志望校(大学・短大・専門学校)の調査をしてください。また、就職希望者は、志望する企業の情報収集を行ってください。また、面接試験に向けて、やはり自己分析を行ってください。さらに、面接担当者に対して、リラックスしつつ自分をアピールすることのできるように、受け答えの仕方などを作文によってシミュレーションしてみてください(進路の手引きを活用してください。)
2. 学校について調査をする場合、学校の特色、学びたい授業等について理解を深めてください。その上で、A.なぜ入学したいのか、B.何を学びたいのか、C.その学校で学ぶことを将来、どのように生かしてゆきたいのか、等についてまとめる作業を繰り返してください。
3. 就職望者は、求人票にある企業についてよく調べ、A.志望の理由、B.就職してどのような貢献をしたいか、C.社会にどんな貢献ができるのか、等について深く考えて、それを作文にして、繰り返し読み返してください。
4. 学級担任との連絡を密にしてください。
5. 一般受験での大学・短大進学希望者は、模試の成績に基づいて対策をたてつつ学習してください。基礎、基本を定着させ、基本問題を最後まで解けるように努力してください。併せて苦手科目の学習を積極的に行ってください。模試の結果が不振であっても志望校のレベルを下げないで、夏休み中に挽回してください。

目標が明確であれば、あとは「実行」あるのみです。もう時間はありません。自分に負けることなく向上して行ってください。期待しています。

令和元年度 体育祭 報告

前日まで厳しい暑さが続きましたが、5月31日(金)の体育祭当日は過ごしやすい陽気となり、無事体育祭を開催することができました。体育祭実行委員会を中心に、昨年度より準備を進めてきました。生徒一人一人が競技に真剣に取り組み、また学年を超えて団が一致団結して仲間を応援し力を大いに発揮できた一日でした。当日は500名の来場者数でした。

ご声援ありがとうございました。

<結果報告>

優勝 青団(1CDG、2CD、3CD) 1426点

2位 赤団(1EF、2EF、3EFG) 1406点

3位 紫団(1AB、2ABG、3AB) 1222点

●学年種目

(1学年)

大縄 1位 B組 37人×78回 2886点

学級対抗リレー 1位 D組

(2学年)

大縄 1位 D組 35人×97回 3395点

学級対抗リレー 1位 E組

増脚リレー 1位 F組

(3学年)

大縄 1位 C組 35人×91回 3185点

学級対抗リレー 1位 C組

ムカデリレー 1位 C組

●応援シート

1位 2年B組

